

# 思いを生かした音楽をつくろう！

教科書出版社名（ 日本文教出版 ）

○ 小学校（ 6 ）年 教科等（ 音楽・国語 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- ・リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、思いや意図に合った表現をするために、必要な音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。（音楽）
- ・和音の響きや旋律などの良さを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかなど、音楽づくりの様々な発想をする。（音楽）
- ・和音と旋律との関わりや繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組み、循環コードの音楽に親しむ。（音楽）
- ・自分の伝えたい思いを、最適な言葉で短い歌詞の形に表す。（国語）

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・学校図書館にある類語辞典などを活用して様々な言葉を知り、自分の思いや意図を表すための最適な言葉を身につける。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…自分の思いを表す言葉にはたくさんの類義語があることを、類語辞典などを利用して知る。
- 整理・分析…ワークシートを活用して、6年間の思い出の中で自分が一番伝えたいテーマに関する言葉を集め整理する。
- まとめ・表現・発信…自分の思いを表す最適な言葉を使って歌詞づくりをする。  
作った歌詞を、カノン進行にのせて、旋律づくりをする。  
作った歌を、発表し、交流する。

○ 学習の展開（全8時間）（学校図書館を活用した時間は☆印）

第1次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カノンを鑑賞して気づいたことを交流し、カノン進行に興味を持って、タブレット端末で演奏する。</li> <li>・カノン進行をタブレット端末で録音する。</li> </ul>
第2次☆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の6年間を振り返り、忘れたくない思い出やその時の気持ちを表す言葉をワークシートを使って書き出し、簡単な詩をつくる。</li> <li>・類語辞典などを使って前時でつくった詩の言葉の類義語を集め、その中から最適な言葉を選んで、歌詞にする。</li> </ul>
第3次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カノン進行にのせて、旋律づくりをする。</li> <li>・作った曲にドラムやオブリガード、ハモリを加えて、自由にアレンジする。</li> </ul>
第4次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくった音楽を発表し、交流する。</li> </ul>
第5次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式やお別れ会などで、発表する。</li> </ul>

(本時 2 ～ 3 / 8 時)

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい
・学校図書館にある類語辞典などを活用して様々な言葉を知り、自分の思いや意図を表すために最適な言葉を見つける。
・自分の思いを表す最適な言葉を使って詩を作り、歌詞の形で表現する。

学習展開 (2 単位時間)

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	<b>1. 予定とめあてを確認する。</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">自分の思いのこもった歌詞を完成させよう</div>	・前時に作った詩をさらによいものに変えるためのポイントを伝える。 ・学習の流れと時間を提示する。
10	<b>2. 類語辞典の使い方を知る。</b> ・学校司書の先生の説明を聞く。	・図書資料として類語辞典、用語集「気持ちを表す言葉」などの図書を、机上に数種類用意する。
22	<b>3. 類語辞典を使って言葉集めをする。</b> ・ワークシートを配付する。 ・ワークシートの書き方を知る。 ・自分が一番伝えたいテーマを書き込む。 ・前時の詩を見て、変えたい言葉を考え、類語辞典を使って、言葉集めをする。 ・時間になったらタブレットで写真に撮って提出する。	・類語辞典などで、言葉の意味をとらえ、最適な言葉を考える。 ・言葉集めができた人から提出し、みんなで共有する。 ・自分がいいなと思った言葉を書き込むように言葉をかける。
3	<b>4. 友だちの作品を共有する。</b> ・ワークシートを共有する。	
3	<b>5. 自分の言葉集めのワークシートに書き加える。</b> ・友だちの作品を参考にして、自分のワークシートに言葉を書き加える。	・友だちの作品を参考にして、言葉を増やす。
2	<b>6. まとめと次時予告。</b>	
10	<b>7. 詩の作り方の説明を聞く。</b> ・活動の流れを聞く。 ・ワークシートを配付する。 ・詩の作り方を聞く。	・プレゼンテーション資料で活動の流れを提示し説明する。

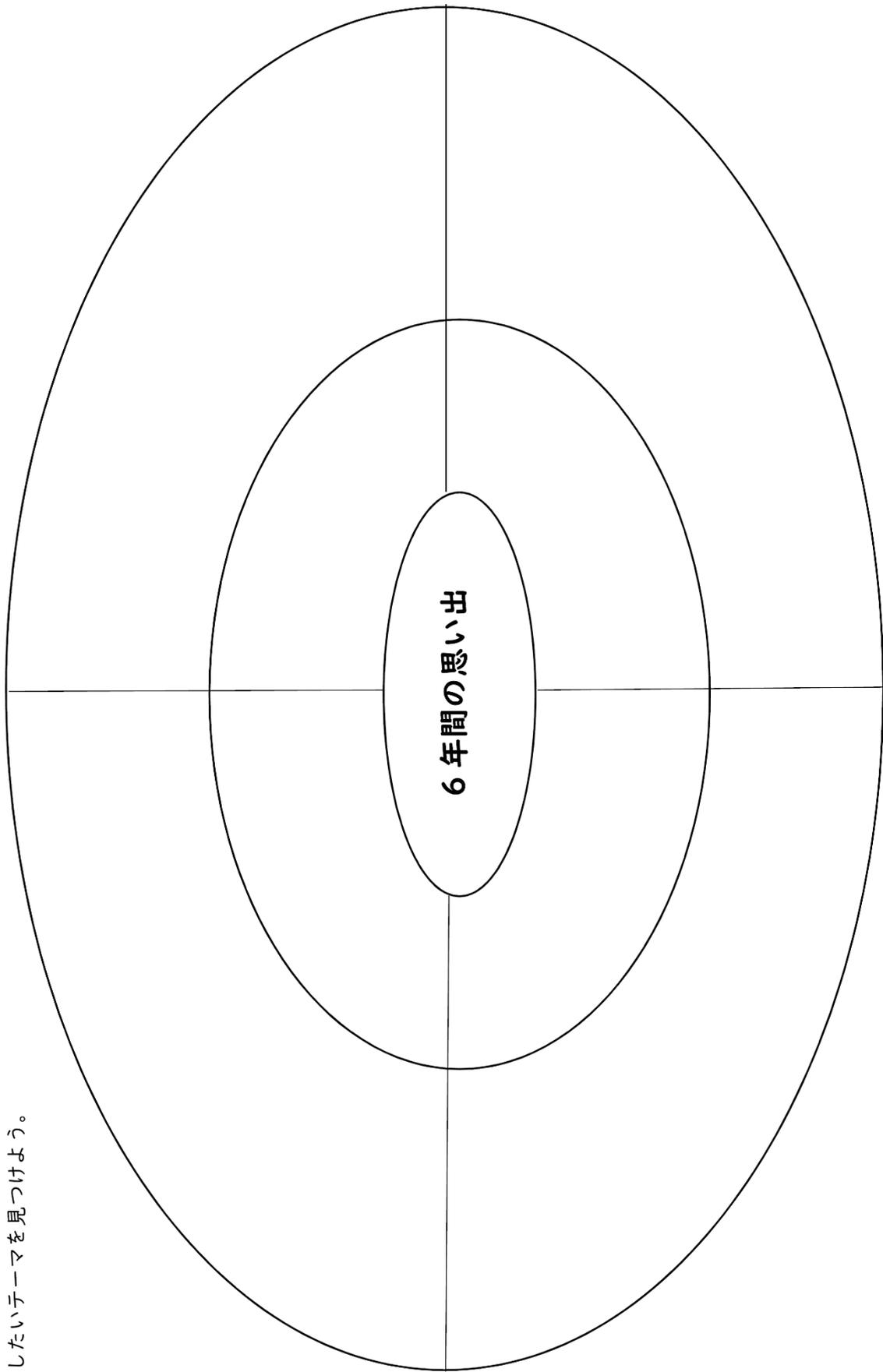
図書館活用  
ポイント

15	<b>8.自分の思いのこもった歌詞を制作する。</b> ・類語辞典などで集めた言葉を入れ替えたり付け加えたりする。 ・言葉を繰り返して使う等の工夫を加える。	
8	<b>9.友だちの作品を共有し、自分の歌詞を推敲して提出する。</b>	・友だちの作品を読み、さらに工夫しても良いことを伝える。
7	<b>10. 作品を紹介し、発表する。</b>	・作品への思いを紹介し、工夫した点を共有する。
5	<b>11.本時の振り返りと次時予告。</b>	・次時は、この歌詞に音楽をつけていくことを伝える。

# 歌詞のテーマを決めて簡単な詩に表そう。

年 組 番 名前

- 思い出を書き出して、自分がいちばん表したいテーマを見つけよう。



## 歌詞のテーマを決めて簡単な詩に表そう。

- 思い出を書き出して、自分がいちばん表したいテーマを見つけよう。

年 組 番 名前

---

テーマに合った言葉

テーマ